



西区の夏はやっぱり くろさき茶豆

問い合わせ 西区 農政商工課 食と産業振興室(☎025-264-7630)

ことしも「くろさき茶豆」のおいしい季節がやってきました。平成29年に国の地理的表示(GI)保護制度^{*}に県内で初めて登録されたくろさき茶豆。くろさき茶豆の魅力を知って、食べて、感じて、暑い夏を乗り切りましょう。

^{*}地理的表示(GI)保護制度：品質、社会的評価その他の確立した特性が産地と結び付いている産品について、その名称を知的財産として保護する制度



特徴と収穫方法

特徴

くろさき茶豆の特徴は、ほうじ茶をほうじる時の香りやポップコーンの香りにも例えられる独特の香りと、一度食べると病みつきになるその味です。また、外見的特徴に、さやの毛、豆の薄皮が茶色という点から茶豆と言われるゆえんになったといわれています。



収穫方法

収穫では、鮮度を保って出荷するためにまだ暗く気温が低い早朝に「朝採り」をします。また、収穫量よりも味を優先した「実入り8分の収穫」を行うこととしています。



くろさき茶豆を味わおう！

くろさき茶豆を使ったメニューを食べたり、商品を購入できます。区ホームページ(右の二次元コード)にも掲載しています。



店舗名	住所	営業時間	電話番号
藤月堂	大野町3311	午前8時45分～午後7時	025-377-2005
お菓子の店 みつもと	大野町3262	午前9時～午後6時(月曜定休)	025-377-2241
せきとり 大野町店	大野町3672	午後5時～9時30分 (月曜・火曜(月2回)定休)	025-379-3234
割烹 初音家	大野町3662	午前11時～午後6時(土日不可)	025-377-2128
ふじ乃屋	大野町3691-乙	午後5時～10時30分(木曜定休)	025-379-3458
割烹 山六	大野町2821-3		025-377-2054
はじめずし 黒埼店	山田428-1	午前11時～午後9時	025-379-3141
居酒屋 六バエ	鳥原35-1	午前11時30分～午後1時30分、 午後5時～11時(月曜定休)	025-377-5333
源七 くろとり食堂	黒鳥2104	午前11時30分～午後2時 (土曜定休)	025-377-0030
割烹 勇吉	木場2382-1		025-377-2303
割烹・仕出し 茂助	板井560	午前9時～午後10時	025-377-3213
湊や	新通南3-1-8	午前11時30分～午後10時 (火曜定休)	025-260-2900
スーパー いちまん	内野町480	午前9時30分～午後9時	025-262-5171
旬菜 藤や	内野町424-1	午後4時30分～12時 (月曜・日曜(月2回)定休)	025-263-2161
にくの玄天	内野町431-2	正午～午後2時、午後5時～12時 (火曜定休、土日祝は夜のみ)	025-311-4608
和風スナック 舞夢	内野町432	正午～午後4時、午後7時～12時 (月曜定休、金土日は夜のみ)	025-261-7710
日本料理 手しごと こじま	内野町526-1	午前11時30分～午後10時	025-263-5766
焼肉 ホルモン	内野町533-20	午後5時～10時(日曜定休)	025-262-2042

くろさき茶豆指定8品種

GI登録され「くろさき茶豆」として販売されている茶豆の品種は、「小平方茶豆」を祖先とする次の8品種のみで、出荷規格にも基準があります。

出荷時期

- | | | |
|----------------|------------------|------------------|
| 7月上旬～中旬 | 7月下旬～8月中旬 | 8月中旬～9月上旬 |
| ①極早生茶豆 | ③くろさき茶豆(本茶豆)、 | ⑧ぴかり茶豆 |
| 7月中旬～下旬 | ④小平方茶豆、⑤新潟茶豆、 | |
| ②早生茶豆 | ⑥新小平方茶豆、⑦盆茶豆 | |

特に①極早生茶豆、②早生茶豆、③くろさき茶豆(本茶豆)、④小平方茶豆、⑧ぴかり茶豆の5品種は地域性、ブランドを守るため、黒埼地区の農家のみへの販売と各農家による自家採種で、種の流通が制限されています。

Instagramで

西区の美味しいを発信！フォトコンテスト

問い合わせ 西区 農政商工課 食と産業振興室(☎025-264-7630)

西区の食の魅力を広く知ってもらうためのフォトコンテストを開催します。入賞者の5人に「新潟市の食」詰め合わせセット(1万円相当)をプレゼント！みなさんの応募お待ちしております。

応募要項は区役所ホームページまたは西区役所公式Instagramアカウント「にしくらし(@nishikurashi)」をご覧ください。

第1回
テーマ

くろさき茶豆とマルマル
くろさき茶豆の写真やくろさき
茶豆をテーマにした写真であれば何でも大丈夫！

応募期間

8月31日(月)まで



▲区ホームページ

クイズに答えるとくろさき茶豆が抽選で当たる！

クイズの正解者の中から、抽選で10人に「くろさき茶豆」の生豆500g[?]が当たります。ぜひご応募ください。

問題 ○に当てはまる言葉は何でしょうか？

収穫量よりも味を優先した **実入り○分の収穫**

応募方法 31日(金)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申し込み」(右の二次元コード)から申し込み。当選者には8月中旬に発送予定です



- 今号掲載の情報は7月13日時点のものです。状況により催し等を中止する場合があります。
- 催しの開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください。
- 催しに参加する場合は、マスクの着用などの「新しい生活様式」の実践をお願いします。

まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで



河川功労者が表彰されました

本市で行っている事業や活動を通じて、環境活動などの功績が認められ、公益社団法人日本河川協会主催の河川功労者に、西区から3組が表彰されました。

表彰されたのは、西川排水機場・西川水門の操作員の弦巻英樹さん(左写真)や、「西川流域子ども環境サミット」に毎年参加し、環境学習に継続的に取り組んでいる小瀬小学校(右上写真)・笠木小学校(右下写真)です。

両校の児童は、「これまで続けてきた西川の環境を守る活動をこれからも頑張りたい」と話していました。

ドローンで作付確認を効率化

西区では、ICT(情報通信技術)を活用した業務の効率化を進めており、昨年度に引き続き、ドローンとクラウドサービスを活用した作付確認を行いました。

作付確認とは、国の交付金支払いのため、生産者が計画した作物が作付けされているかを確認するもの。平成29年には農家や市職員など延べ180人が1週間以上かけて現地で確認していましたが、令和元年はドローンが撮影した空撮写真を職場で確認する事で、人員の約9割、従事時間は約7割削減することができました。

ことしは新たな取り組みとして、ドローンが撮影した写真をAI(人工知能)に学習させ、作付けされている作物の自動判別の試験実施を行い、さらなる効率化を目指します。



地域に向けてエールを送る



坂井輪中学校では6月1日から「今は大変な時かもしれない。でも、頑張っていこう。顔をいつも太陽の方に向けて」という文字を、校舎西側の窓に張っています。

これは5月の分散登校の時期に生徒会が、新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、地域に向けてエールを送ろうと企画したものです。

もうかる農業の実践へ

中原市長が出荷施設を視察



市では、もうかる農業の実践のため、平成30年度から新たな園芸産地づくりに向けた支援を行っています。

こうした農業の取り組みを応援しようと、中原市長が7月3日には、出荷の最盛期であるJA新潟みらいの「すいか選果場(内野上新町)」を、7日には「たまねぎ広域集出荷施設(山田)」を視察。施設の関係者や生産者と、施設の稼働状況や作物の出来、新型コロナウイルスの影響などについて意見を交わしました。

区内では、JA全農新潟が市の支援のほか、国や県、田上町の補助金を活用し、たまねぎ広域集出荷施設をことし3月に建設。6月から稼働し、集荷されたたまねぎの乾燥から出荷販売までを行っています。

HEALTH & WELFARE

健康と福祉

8月の成人健康相談

最近の健診結果と健康手帳のある方はお持ちください。

8月	時間	会場	栄養相談	問い合わせ・申し込み
6日(木)	午前9時30分～11時	西地域保健福祉センター 要申し込み	有	西地域保健福祉センター ☎025-264-7731
11日(火)	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時	坂井輪健康センター 要申し込み		西区健康福祉課 地域保健福祉担当 ☎025-264-7453
27日(木)	午前9時30分～11時	黒埼健康センター 要申し込み		黒埼地域保健福祉センター ☎025-264-7474

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしっこはぐくみLINKでお知らせします。

食生活改善推進委員養成講座

健康栄養セミナー

問い合わせ
西区健康福祉課 健康増進係
☎025-264-7433

食を通して地域での健康づくり活動を推進する食・健康づくりのボランティア「食生活改善推進委員」を養成します。講座修了者には、同委員として地域の健康づくり活動への参加をお願いしています。

期日 9月4日(金)、16日(水)、10月7日(水)、21日(水)、11月4日(水)、18日(水) (全6回)

時間 午前9時40分～正午

会場 黒埼健康センター

内容 健康づくりや食事の基本、食品衛生の基礎、ほか

対象 先着15人

申し込み 22日(水)～8月14日(金)までに電話で問い合わせ先

こんなところで活躍しています

- 保育園児や小学生を対象にした食育や料理教室
- 生活習慣病予防のコツを教える料理教室

完璧な親なんていない! Nobody's Perfect

問い合わせ 西区健康福祉課 こども支援担当(☎025-264-7343)

子育て中の人同士、悩みや関心事を話し合いながら、自分に合った子育ての仕方を見つけてみませんか。

日時 8月28日～9月18日の毎週金曜、9月24日(木)、10月2日(金) 午前10時～正午(全6回)

会場 坂井輪健康センター

対象 おおむね1～3歳の子どもを子育て中の人 8人(応募多数の場合、抽選。未就学児の保育あり。保育は感染症予防対策を講じたうえで実施します)

持ち物 飲み物、筆記用具

申し込み 8月17日(月)までに電話またはメール(kenko.w@city.niigata.lg.jp)で問い合わせ先。メールの場合は件名に「NP申し込み」、本文に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、子どもの名前(ふりがな)・生年月日・性別、保育の希望の有無を明記

8月のフッ化物塗布 要申し込み

日時 8月28日(金)①午前9時30分～9時50分、②午前9時55分～10時15分、③午前10時20分～10時40分

会場 黒埼健康センター

対象 4歳未満児 ①②各先着7人、③先着6人

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

料金 1,020円

申し込み 22日(水)から新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

★2日前までにお申し込みください。

他会場の日程は、新潟市役所コールセンターへお問い合わせください

★むし歯予防の分野において、一般的に「フッ素」と言われているものは、「フッ化物」を指します

親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた!

日時 8月21日～9月11日の毎週金曜 午前10時～正午(全4回)

会場 内野まちづくりセンター

対象 令和2年3月～5月生まれの第1子と母親 10組(応募多数の場合、抽選)

料金 1,100円(テキスト代)

申し込み 8月10日(祝)

までに区ホームページ(右の二次元コード)から申し込み

問い合わせ 西区健康福祉課 こども支援担当(☎025-264-7343)



8月の妊婦歯科健診 要申し込み

8月	会場	定員(先着)
5日(水)	坂井輪健康センター	30人
24日(月)	黒埼健康センター	15人

時間 午後1時～2時15分

持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票(持っている人)

申し込み 22日(水)から西区健康福祉課健康増進係(☎025-264-7423)



新型コロナウイルス感染症関連情報

「新しい生活様式」を実践

「にいがたし」で会食を楽しもう

会食をする際の、「新しい生活様式」の実践例です。感染予防をしながら、会食を楽しみましょう。

- に** 入念に手洗いを。食べる前、飲む前、外出時
水と石けんで丁寧に洗う。手指消毒の使用も可。
- い** 飲食のお皿やコップは自分専用で
大皿の使用や食器の共用、お酌や回し飲みは避ける。
- が** 「がっ」と*な声を出さずに会話は控えめに
おしゃべりを控えて、料理を楽しみ、長居はせずに。*「がっ」とは「強く」などを意味する新潟の方言
- た** 対面にならないように。横並びや適度な距離で
人との間隔は最低1m空ける。
- し** しまおうマスク(飲食時)しまししょうマスク(外出時)
食事中以外はマスクを着用。外したマスクは清潔な袋にしまう。

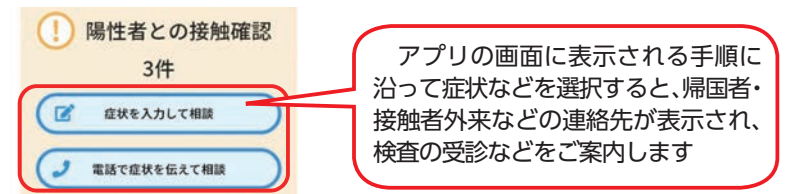
知ってなるほど 新型コロナウイルス感染症のおはなし 第3回

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)

厚生労働省が6月19日から公式提供した「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)」。今号ではこのアプリについてお伝えします。

- このアプリは、スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth®)を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保しながら、**新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができる**ものです。
- 陽性者と**過去14日間に1分以内で15分以上**の接触の可能性がある場合に、本人がアプリを確認すると「陽性との接触確認」の通知を見ることができます。

陽性者との接触を確認した場合の画面イメージ



- 利用者が増えることで接触確認の対象が増え、感染拡大の防止につながることを期待できます。
- アプリのインストールは右の二次元コードからができます。



情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容
講=講師 人=対象・定員 持=持ち物
¥=参加費(記載のないものは無料)
申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。
★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

お知らせ

夏の交通事故防止運動

西区では「Join us(ジョイナス)！みんなで一緒に事故nothing(ナッシング)！」をスローガンとして、22日～31日に夏の交通事故防止運動を行います。27日にはナス漬けを配布しながら交通安全を呼びかけます。
日 7月27日(月)午前11時から
場 西総合スポーツセンター
問 西区総務課安心安全係(☎025-264-7120)

第4回西区自治協議会

傍聴を希望する人は直接会場へお越しください。なお、会議の概要や資料は、区政情報コーナーや西区ホームページでご覧になれます。
日 7月29日(水)午後3時から
場 西区役所健康センター棟1階大会議室
人 先着5人
問 西区地域課企画・地域振興担当(☎025-264-7161)

「子ども学習会」参加者募集

大学生が個別に勉強の仕方を教えます。予習や復習に取り組むだけでなく、高校進学相談にも応じます。
日 8月中旬～令和3年3月末
毎週土曜午後2時～5時
毎週日曜午前9時～正午
場 坂井輪地区(決定時にお知らせ)
人 市・県民税の所得割が課税されていない世帯の小学5・6年生と中学生若干名(応募多数の場合、世帯の状況を考慮して決定)
申 31日(金)までに申込書に必要書類を添えて西区保護課へ(申込書は西区保護課、西出張所、黒埼出張所、赤塚連絡所、中野小屋連絡所、黒埼行政サービスコーナーの窓口に設置)
問 同課(☎025-264-7321)

みどりと森の運動公園を一部制限

下記の期間、野球場からの飛球の恐れがあることから、事故防止のため公園の利用を一部制限します。
日 7月23日(祝)、24日(祝)、8月1日(土)、2日(日)、6日(木)、7日(金)
問 同公園(☎025-379-3766)

西地区公民館を休館します

空調設備改修工事のため、全館利用ができなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
日 8月24日(月)～令和3年2月28日(日)
問 同館(☎025-261-0031)

きらら西公園のふわふわドームの利用を再開しました

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、利用を中止していましたが「ふわふわドーム」は一度に利用できる人数等を制限して利用を再開しました。
問 西区建設課維持係(☎025-264-7680)

公民館

小針青山公民館 ☎025-230-1071
〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館
メ-ル nishi.ci@city.niigata.lg.jp

◆小針青山みんなの映画館
直接会場へお越しください。
日 8月3日(月)午後1時30分から
内 オズの魔法使い(101分)
人 先着100人

◆公民館で昔を知る！

日 8月17日(月)午前10時～11時、11時～正午
内 勾玉づくり体験
人 小学生 各先着12人
持 蛍光ペン、飲み物
¥ 200円(材料費)
申 あす20日(月)から電話で同館

(小針青山公民館続き)

◆おもちゃ病院in小針青山公民館～夏のお助け隊

日 8月10日(祝)午前10時～正午、午後1時～3時
内 ①電子工作「人感センサー付き録音再生ボード作り」、②手作りおもちゃ「竹ひご動力で動くエリマキトカゲ作り」
人 ①小学4～6年生 各先着5人、②小学1～3年生 各先着7人
持 飲み物
¥ ①600円、②300円(材料費)
申 あす20日(月)から電話で同館

坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043
〒950-2055 寺尾上3-1-1
メ-ル sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp

◆子育てサロン さかいわランド

直接会場へお越しください。
日 7月21日(火)午前10時～11時30分
内 自由あそび
人 未就学児と保護者、妊娠中の人 先着10人

枝・生垣の適正な管理をお願いします

問い合わせ 西区 建設課 管理係(☎025-264-7661)

道路上にはみ出している樹木などは、車両の通行に支障が出るほか、歩行者が避けて車道を歩かなければならないなど、交通事故につながる危険性があります。

自宅敷地内などからはみ出している枝や生垣の適正な管理をお願いします。



西区自治協議会主催

「支え合いの大切さ」を広める標語募集

問い合わせ 西区自治協議会事務局
(西区地域課内☎025-264-7161)

「支え合いって何だろう」と考えてもらうことで普段から支え合える地域になれるように、人と人との支え合いの第一歩を踏み出せるきっかけとなるような標語を募集します。奮ってご応募ください。

選考結果 11月中旬に西区役所ホームページで発表
入賞者には賞状と新潟市共通商品券(最優秀賞3,000円 1人、優秀賞1,000円 5人)が贈られます
応募資格 西区内に在住、在勤または在学する人
応募形式 短歌・俳句・川柳・キャッチフレーズなど、形式は問いません
応募数 1人1点
応募方法 8月31日(月)までにFAX (025-269-1650)、メール(chiiki.w@city.niigata.lg.jp)に「支え合い標語応募」、応募資格、名前(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、連絡先を明記、または新潟市電子申請サービス「かんたん申し込み」(右の二次元コード)で申し込み

